

最高到達点

熊野第二小学校
6学年通信
11月14日(木)

いよいよ学習発表会

16日(金)には、いよいよ小学校最後の学習発表会が行われます。先週には、「かぶら屋」さんに仕上げの指導をしていただき、自分たちの色を出せるようになってきました。昨年よりもさらにレベルアップした「熊二っ子太鼓」をお見せできるよう全力で取り組みます。また、今年は総合的な学習の時間で学習している「かやぶき屋根再生プロジェクト」についてスライド発表を行います。熊野第二小学校にある水車小屋がなぜできたのか。これからどうしたいのか。子供たちが調べ、考え、まとめた思いを届けますので、楽しみにしていただけたいと思います。



学校へ行こう週間 道徳「せんぱいの心をうけついで」

学校へ行こう週間へのご協力ありがとうございました。6年生は、道徳の時間に、「せんぱいの心をうけついで」の学習を行いました。学習後半には、「学校の伝統を受け継いだ主人公が、受け継いだせんぱいたちの心とはどのような心なのだろうか」について考えました。みんなが考えた「心」を胸に学習発表会に取り組んで欲しいと思います。



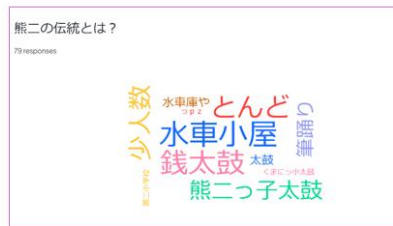
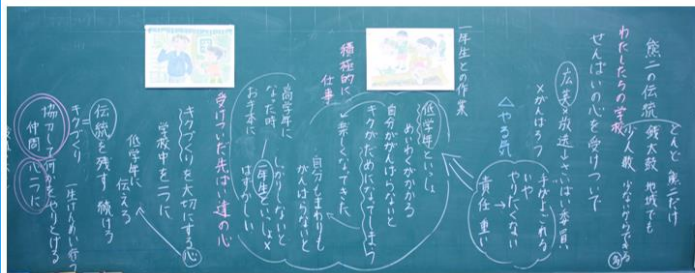
広美たちが受け継いだせんぱいたちの心とは？



「わたしたちの学校」
◎広美たちが受けついで先ばい達の心とはどんな心のことでしょうか？

- ・大きく作りを大切に作る心。
- ・一生けんめい、何かをやりとげる心。
- ・仲間と協力する心。
- ・学校中を一つにする心。
- ・伝統を低学年に伝え、残す心。

六年一組
せんぱいの心をうけついで



最高到達点ブログ

○日頃の児童の様子をアップしていきたいと思ひます。ぜひご覧ください。
○また、ご覧になったコメントや、「私の息子の写真が少ない」などご要望がありましたら、送っていただけるとうれひです。

～みんなの意気込み紹介～

名前	「熊二っ子太鼓」での My 最高到達点	「かやぶき屋根再生プロジェクト」での My 最高到達点
	大きな声で言ってしっかりと手を挙げ、前を見ることを意識する。	大きな声で待つときはキョロキョロせず静かに待って、全力でやり切る。
	力強く叩き、腕を真っ直ぐ上げて、速くならないようにリズムをとること。	大きな声で発表し、笑顔で一生懸命やること。
	手を上げる時はしっかり一直線になるように上げて、声を出すときは、大きな声で、みんなに聞こえるように言うことです。	スライド発表は、セリフを噛まないようにして、身振り手振りなどをして伝えたいことを伝えるようにしたいです。
	しっかりと力強く叩き、声をしっかりと出し手を上げるときに真上に上げるようにして全力で太鼓をしたいです。	はっきりと大きな声で発表するようにし、表現もできるようにするようにして全力で取り組み最高の思い出にしたいです。
	ミスをせず、最後までしっかりと諦めずに頑張る。	一回も止まらず内容やセリフをしっかり把握する。
	校歌のときに叩くことだけに集中せず、大きな声で校歌を歌うことも忘れずに意識して歌いたいです。	大きな声、ハキハキと喋って、振り付けを忘れずにやることと表情も忘れずに意識して頑張りたいです。そのために発音などの練習をしてハキハキ言えるようにしていきたいです。
	くまにっ小太鼓は強弱をつけ前を見ながら太鼓を叩きたい。	茅葺き屋根再生プロジェクトは、セリフを覚えて噛まずに喋りたい。
	締太鼓が目立つ所はしっかり強く叩いて、体がブレないようにする。	セリフを覚える+アドリブの演技や言葉を入れたりして、発表会をより良いものにする。
	声を大きく思いを太鼓で表現して気持ちを伝えます。	大きな声でハキハキ言う。そして皆さんに協力しようと思ってもらえるように頑張る。
	太鼓の音・声を体育館全体に響かせられるように、自分が出せるフルパワーで全力で熊二っ子太鼓を演奏する。	セリフを止まらずハキハキと言って、劇でしっかり自分のセリフを引き立てながら協力して頑張る。
	声が小さくならないようにしたり、速くならないようにゆっくり叩いたりしたいです。また立つ、座る、を素早くしたり、バチの音がしないように気をつけたりしたいです。	セリフを言う声を大きくしたいです。また、他の人がセリフを言っているときに動かないようにしたいです。
	私は、毎日練習を重ねみんなの演技のレベルがあがり、ついには最高の演技を目指せるようになりました。太鼓では、それぞれのパートの役を目立たせるために強弱をつけます。	スライドでは、どうしたらわかりやすいか、納得してくれるかを考え、つくりあげてきました。私はナレーションの役をやりきります。そして、この発表会で17人の絆をさらに強く固くします。
	小学校最後の太鼓は、5年生とみんなで合わせながら、早すぎないようにして、校歌のところも、大きな声で言うことです。	セリフを間違えないようにハキハキとスラスラと言えるようにして、劇では、振りを付けながら自分の場所では、立って大きな声で言うことです。
	みんなと息を揃えて綺麗な演奏が出来るようにかぶら屋さんに教えてもらったことを活かして頑張る。	セリフをスラスラ言ったり、聞いている人に聞こえるように大きな声を出したりすること。
	最後の発表会だから声を出して楽しみたいし、紅葉もしっかりと声を出して歌いたいです。	自分のセリフを間違えないようにスラスラ言いたいです。